| 盛岡市プレスリリース<br>～身近な議会をめざして～ | 令和８年11月２日<br>議会事務局議事総務課 |
|---|---|

市政記者クラブ加盟社　各位

# 盛岡市議会高校生議会を開催します

このことについて、次代を担う高校生が選挙及び政治並びに身近な地方行政への関心を高めることを目的として、下記のとおり高校生議会を開催いたしますので、お知らせいたします。

記

１　主　催　　盛岡市議会
２　日　時　　令和８年 11 月６日（金）午後０時 30 分～午後３時 30 分
３　場　所　　議場、本庁舎別館４階会議室等
４　出席者　　(1) 市議会　　議員 38 名
　　(2) 高校生　　盛岡市立高等学校、盛岡第三高等学校、
　　盛岡商業高等学校の生徒　32 名程度
５　添付書類　(1) 開催要領
６　補足事項

・ 議場での高校生議会本会議の開会時間は午後０時 45 分頃の予定ですが、開催要領にも記載しているとおり、開会前に記念撮影、趣旨説明、議長挨拶及び市長挨拶があります。
（※　記念撮影は午後０時 30 分頃から行う予定です。）
・ 運営の都合上、本会議場傍聴席に市議会議員が着席しますことから、当日に限り、報道席エリアを傍聴席入り口側に設けさせていただきますので、御協力をお願いします。

問い合わせ先　：議会事務局議事総務課
担当：鹿嶋（かしま）
TEL　651-4110　内線 2320

# 令和８年度（第７回）盛岡市議会高校生議会開催要領

## １　開催目的

選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことを踏まえ、次代を担う高校生が選挙及び政治並びに身近な地方行政への関心を高めることを目的として、高校生議会を開催する。

## ２　開催に当たっての考え方

(1) 盛岡市議会として主権者教育に取り組むものであること

盛岡市議会として或いは議員が主体となり主権者教育に取り組むものである。

主権者教育：
「社会参加に必要な知識、技能、価値観を習得させる教育」の中心である「市民と政治との関わり」を教えること
（総務省）

(2) 議会の役割を理解し、市の施策を身近に感じる機会であること

議会の流れを体験しながら議会の役割についての理解を深め、身近な市の施策に対して、主体的に自らの考えを持ち、表現する意識の醸成へとつなげる。

(3) 議員が高校生と直接交流する場であること

高校生の“生の声”を直接に聞く貴重な機会であり、新しい視点を持って今後の政策論議にも生かすことが期待できる。

## ３　開催方法

(1) 主催　　盛岡市議会

(2) 日時　　令和８年11月６日（金）

(3) 場所　　議場、委員会室等（４カ所程度）

(4) 出席者

①　市議会　　議員38名
（※　公務：議員派遣）

②　高校生　　盛岡市立高校を含む盛岡市内の高校３校の生徒32名程度
（内訳：市立高校16名程度、他２校は１校当たり８名程度）

(5) 参加校の決定方法

盛岡市立高校以外の高校２校について、市内の高校から参加を募集し決定する。

(6) 次第・流れ等

《午前の部》

【議場】

● 主催者挨拶

● 趣旨説明

● 議員講話

《午後の部》

【議場】

（全員で写真撮影）

● 議長挨拶

● 市長挨拶

（開会）

① 会期の決定

② 共通テーマ

○ 提案理由の説明（議会運営委員長）

□ 委員会付託

（休憩→委員会室等で審査→再開）

【委員会室等】

□-1 高校生が４つの委員会に分かれ、委員会室等に移動する。

□-2 高校生の正副委員長を中心として、共通テーマに係る個別テーマについて、高校生委員による意見交換を行う。その際、市議会議員も各委員会に同席する。

□-3 高校生委員と市議会議員をそれぞれ数名ずつ組み合わせたグループを作り、個別テーマに関する自由討議を行う。

□-4 委員長報告をまとめる。（→議場に移動）

◎ 委員長報告（高校生各委員長）

○ 採決

（閉会）

● 副議長講評